

# 場所新たにグラウンド誕生

## 広安町民第一グラウンド落成式

旧広安町民グラウンドに町保健福祉センターが建設されることになり、場所を(株)山本山グラウンド跡地に変え、8月13日、新グラウンドの落成式が行われました。  
新しく生まれ変わったグラウンド



落成式閉会後行われた始球式



謝辞を述べる宮本さん

を一目見ようと、集まった地元関係者など、45人の参加者がありました。住永町長は、あいさつの中で「グラウンドを利用される地元の人々が、使えないという日が一日もないよう、迅速に整備を行いました。ご理解とご協力本当に感謝しています」と話しました。宮本茂広安校區區長会長は「前所有者から、いち早く土地を購入していただけたことと、迅速な整備・対応に一同感謝しています。広安校區の老若男女問わず、健康のためにこのグラウンドを活用していきたい」と謝辞を述べました。

閉会の後、住永町長、前田尊男グラウンドゴルフ協会長、前田秋雄ゲートボール協会長の3人が始球式を行い、会場は笑顔と拍手に包まれました。

# 来春の完成を目指して

## 益城町保健福祉センターの起工式

旧広安町民グラウンドで8月13日、行政、地元関係者など77人が参加し、町保健福祉センター新築工事安全祈願祭が行われました。

神事が滞りなく行われ、住永町長は「昭和53年に建築された健康管理センターも、町の人口増加や長年の使用による老朽化で不都合が生じ始めました。町民の健康こそが町づくりの基本。その理念をご理解いただき、



滞りなく行われた安全祈願祭での神事



刈り初めを行う住永町長

き、町議会や地元関係者の協力があつて今日の起工式を迎えることができました。感謝申し上げます」と、今回計画に携わった関係者に感謝を述べました。

町保健福祉センターは敷地面積約8,000㎡、延べ床面積約3,000㎡の鉄筋コンクリート造り(一部鉄骨)で2階建て。保健福祉機能に加え、町公民館広安分館や児童館も併設されます。

建物は平成25年3月末に完成予定となっており、準備期間を経て、同年5月にオープン予定となっています。